

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/11/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.76	0.18
JPY/THB	0.2563	0.0009
USD/JPY	139.50	0.22
EUR/THB	37.18	0.37
EUR/USD	1.0395	0.0046
USD/CNH	7.108	0.059
SGD/THB	26.11	0.15
AUD/THB	24.11	0.07
USD/INR	81.31	0.20
USD Index	106.28	-0.12

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.345	0.032
10Y (THB)	2.749	0.013
5Y (USD)	3.850	-0.045
10Y (USD)	3.690	-0.080

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,775.8	-1
WTI (Oil)	85.59	-1.33
Copper	8,293.5	-83.0

Stock

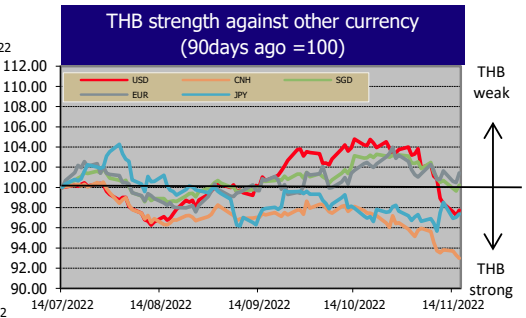
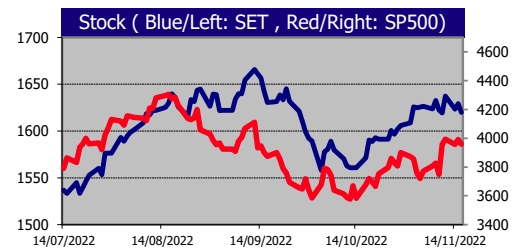
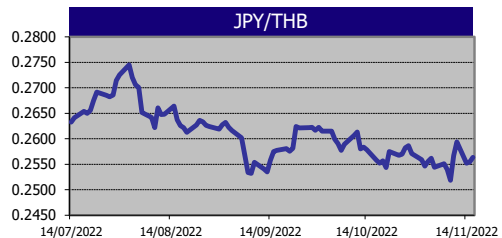
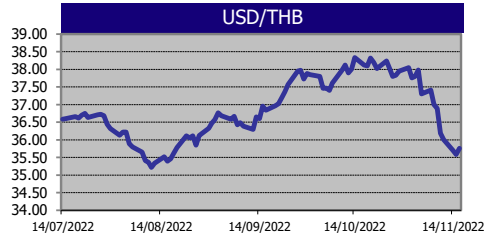
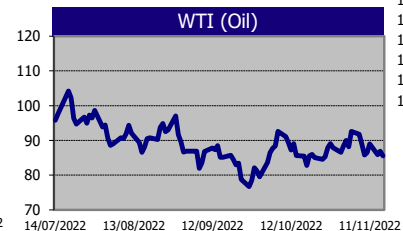
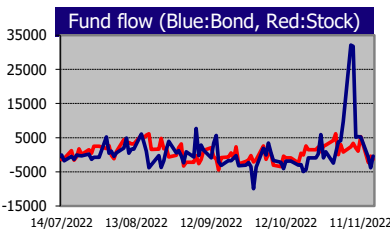
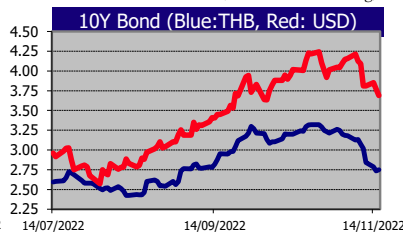
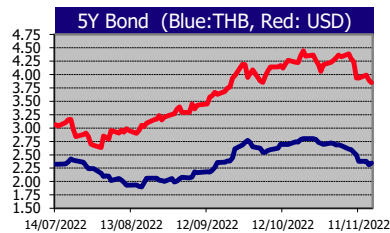
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,619.98	-9.40
NIKKEI (JP)	28,028.30	38.13
DOW (US)	33,553.83	-39.09
S&P500 (US)	3,958.79	-32.94
SHCOMP (CN)	3,119.98	-14.10
DAX(GER)	14,234.03	-144.48

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,372)	-934.0
Bond net flow	(444)	3394.3

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは小幅に上昇した。35パーツ台半ば付近でスタートしたドルパーツは序盤、中国経済指標の弱さや国内コロナ感染者数の増加を受け、人民元が軟調な動きを見せる中、35パーツ台後半まで上昇。海外時間に入り、上げ幅を縮小する場面が見られるも、市場予想を上回る米10月小売売上高や、欧州の利上げを巡る当局者の発言等を受け、35パーツ台後半まで戻し、結局35.76レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は小幅に上昇。139円台前半でスタートしたドル円は序盤、前日発表された米国の物価に係る指標が市場予想を下振れ、ドル売りが優勢となる中、一時138円台後半まで下落。ただ、その後は実需のドル買いや、ポーランドへのミサイル着弾を受けた地政学リスクの高まりを懸念したドル買いも相俟って上昇に転じ、一時140円台前半を付けた。その後は139円台半ばまで値を戻し、市場予想を上回る米10月小売売上高に上下する場面こそ見せたものの、結局同水準での推移が継続。そのまま139.50レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

ポーランドに着弾したミサイルの問題については、ポーランドおよび米国政府の冷静な対応により、ウクライナ情勢の一段のエスカレーションに繋がる事態は避けられました。偶発的な出来事が衝突を大きくするリスクがあらためて浮彫になった形ですが、市場への短期的な影響はなさそうです。また集計に時間がかかっていた米中間選挙については、下院過半数を共和党が奪還した一方、上院は民主党が死守することに成功しました。直前予想では、共和党が上下院両方とも過半数を抑えるとの声もあったことから、民主党は善戦したと言えますが、概ね予想の範囲内の結果でした。こちらも市場への短期的な影響はなさそうです。従って引き続き市場の焦点は、ようやく落ち着きを見せ始めた米インフレ動向がトレンドとして定着するか、になります。既に市場はその方向に動き出しており、米ドルは上値の重い展開が続くものと予想します。(池澤)